取扱説明書　保管用

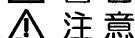
屋外用・LEDフットライト

（防雨型・壁面埋込専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

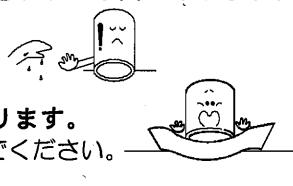
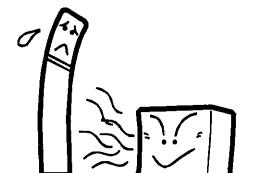
この取扱説明書には取り付け方や光源ユニットの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品番	光源	使用電圧
AD-2421-L	PowerLED 4.8W×1灯(電球色)	AC100～240V（±6%）

※1回路の最大接続台数は35台(200V時=70台)までです。35台(200V時=70台)を超える場合は別途ご相談下さい。

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

❗ LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。

⃠ 一般屋外用器具（防雨型）です。
振動や衝撃の多い場所、 腐食性のガスの発生する場所、 海岸隣接地帯 （塩害地域） では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒、落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。
○壁面以外の場所(床面や土中埋設はできません)　○冠水する恐れのある場所　○雪で器具が埋没する場所
○背面から漏水の可能性のある場所　○凸凹のある面
★防水性が損なわれ、器具の破損による漏電、感電事故の原因となります。
○浴室など湿気の多い場所への使用。　○サウナへの使用。
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ ○設置の際は、指定方向以外の向きに取り付けないでください。
★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。また器具の破損、焼損の原因となります。

⃠ 濡れた手で作業しないでください。
★感電の原因となります。

⃠ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して発煙や発火の原因となります。

⃠ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

❗ この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して発煙や発火、光源ユニット寿命短縮の原因となります。

⃠ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。

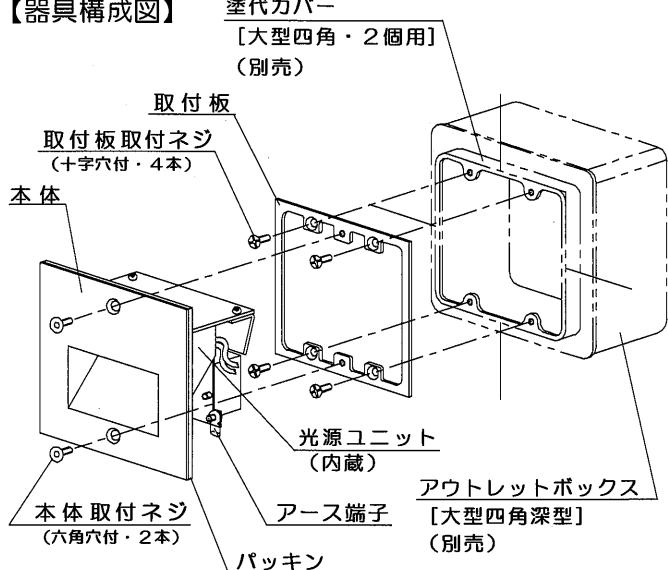
⃠ ヒビの入ったカバーや、一部欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

⃠ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

使用上の注意

⚠注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で８～１０年後には外見に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度３０℃、年間３０００時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)

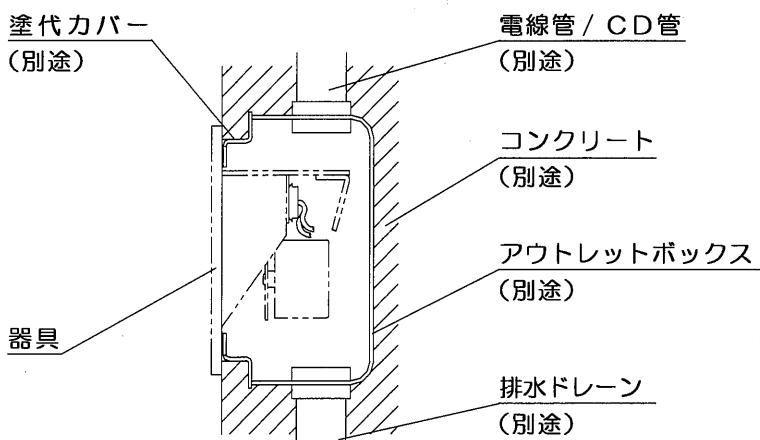
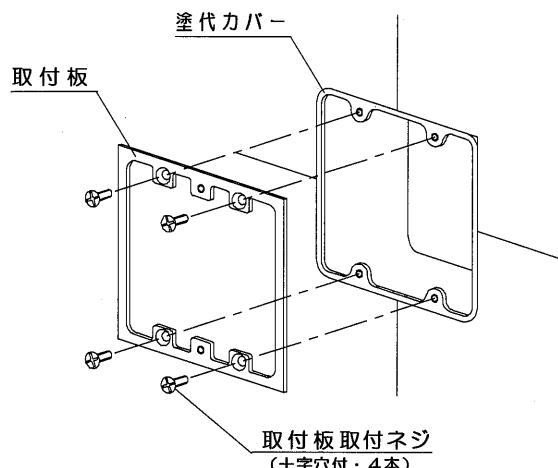
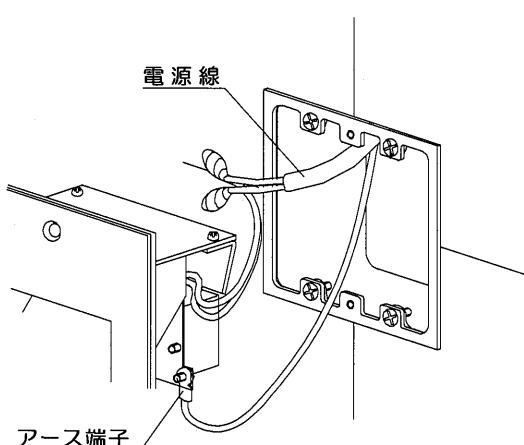
ＬＥＤ光源にはバラつきがある為、同一品名商品でも色・明るさが異なる場合がございます。予め御了承ください。

他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事がございます。予め御了承ください。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田サービス受付窓口までご連絡ください。）

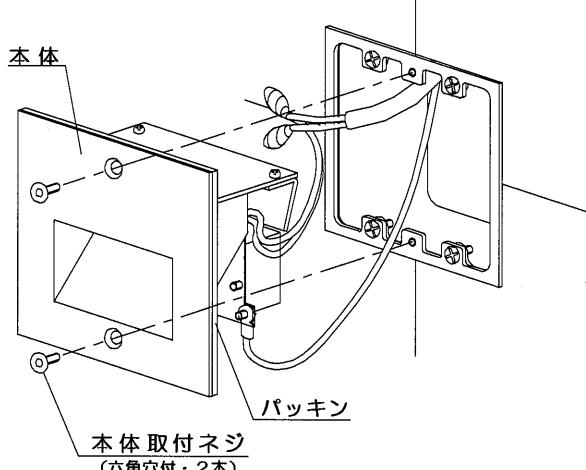
取り付け場所の確認

⚠注意

この器具の取付には，アウトレットボックス［大型四角（深型）］と塗代カバー［大型四角（２個用）］（共に別売品）が必ず必要です。あらかじめ別途ご用意ください。

あらかじめアウトレットボックスと塗代カバーを器具取付面に埋め込んでおいてください。
○凹凸のある壁面には取付けないでください。
○防水性能を保つため、仕上面と取付板取付面を必ず同一面に仕上げてください。
○必ず排水工事を行ってください。

★アウトレットボックス内に水がたまり、感電火災の原因になります。

取り付け方 ⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

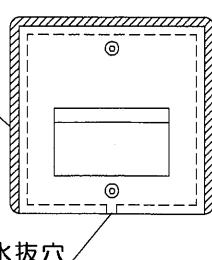
1．取付板を取り付けます。

あらかじめ取付面がフラットに仕上っているか確認してください。
取付け済み塗代カバーに取付板取付ネジ４本で締め込みます。

2．電源線を接続します。

①電源線とリード線をスリーブなどで圧着したあと、裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻きつけた上、絶縁テープを巻いてください。

★不良の場合、火災や感電、漏電の原因になります。

②D種接地工事を施してください。
D種接地工事は、電気設備技術基準に従って確実に行ってください。

★接地（アース）が不完全な場合は，感電、漏電の原因になることがあります。

3．本体を取り付けます。

ボックスに本体を本体取付ネジ２本を六角レンチで本体の取付方向表示に合わせて取付けてください。
その際、隙間や取付穴・パッキンにゴミや砂などがかまないよう注意して取付けてください。

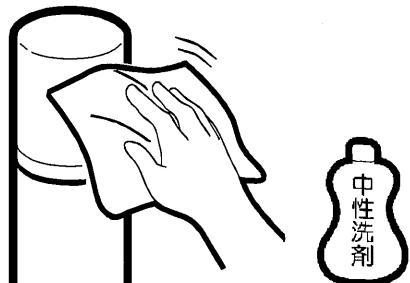
★取付が不完全な場合、器具の故障や落下、感電・漏電の原因となることがあります。

コーキングをされる場合

本体取付後、止水のため本体周りにコーキングをされる場合は、本体下のパッキン切欠の水抜穴をふさがない様にしてください。

★排水がされず、感電火災の原因となります。

お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●**こまめに掃除を**　：照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●お手入れをするときには、必ず電源を切ってから行ってください。
★**感電事故の原因となります。**

●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★**器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。**

◆お手入れのしかた

1．プラグを抜きます。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■光源ユニットの交換

⚠注意 ❗ この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。